



# 2026年3月期 決算説明会

株式会社横河ブリッジホールディングス  
(東証プライム市場/証券コード:5911)

2026年5月20日

- 1** 第7次中期経営計画 進捗状況
- 2** 2026年3月期 連結決算
- 3** 2027年3月期 業績見通し

# 1 第7次中期経営計画 進捗状況

代表取締役社長執行役員 中村 譲

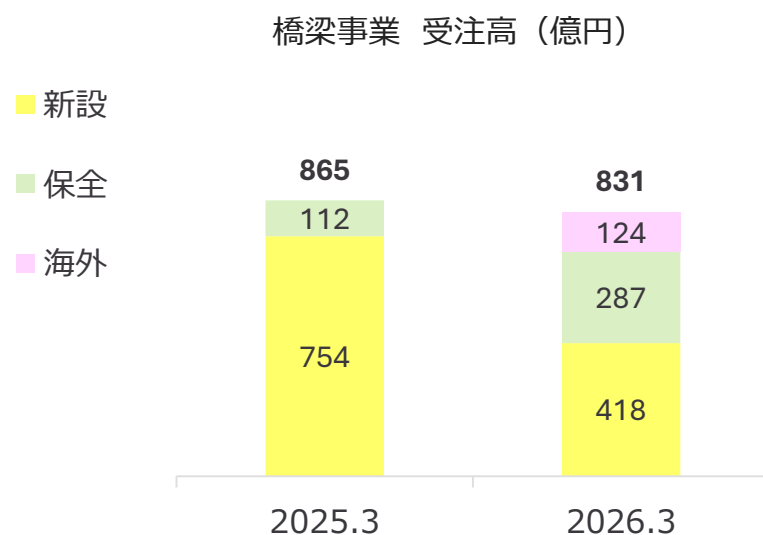
## 2026年3月期サマリー①（業績）

- ✓ 売上高は当初想定を下回ったものの、営業利益は想定を上回る水準を確保
- **橋梁事業**
  - ✓ 設計変更の獲得が重なった前期の好業績には届かず、減収減益での着地
- **システム建築事業**
  - ✓ 安定的な生産量の確保により損益が改善し、増収増益
- **エンジニアリング事業**
  - ✓ 売上高は増収となったが、一部の不採算工事の影響により営業利益は伸び悩み

## 2026年3月期サマリー②（受注）

### ● 橋梁事業

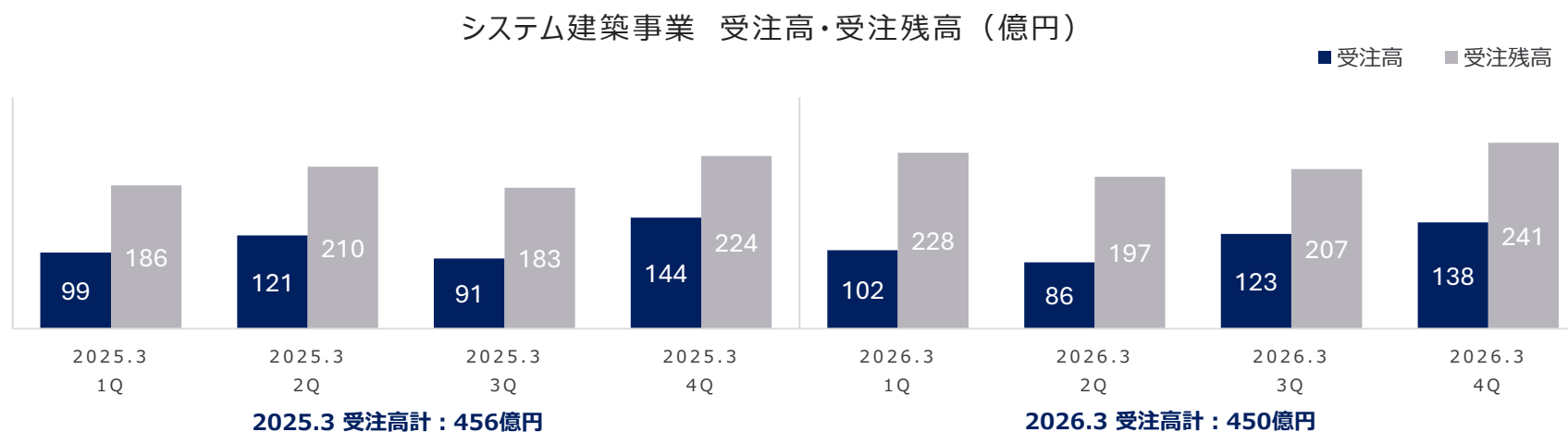
- ✓ 新設鋼橋の発注量が過去最低水準で推移する中、新設の受注高は前期から減少
- ✓ 高速道路の大規模修繕・床版取替などの保全工事や海外大型ODA案件を受注
- ✓ 新設の落ち込みを保全・海外で補完したことにより、橋梁事業全体としては、800億円台を確保



## 2026年3月期サマリー③ (受注)

### ● システム建築事業

- ✓ 建設コスト上昇等による設備投資計画の延期・見直しが散見され、上半期の受注は伸び悩んだ
- ✓ 一方で堅調な見積・設計依頼を背景に下半期は回復基調へ転じ、通期の受注は前期実績を僅かに下回った

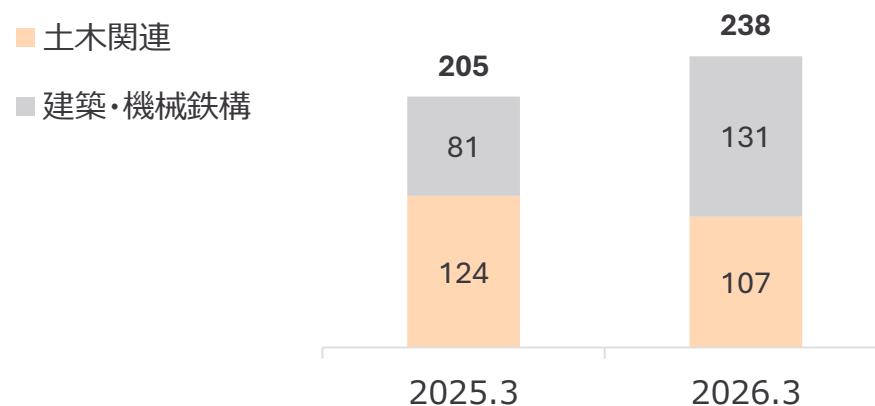


## 2026年3月期サマリー④（受注）

### ● エンジニアリング事業

- ✓ 土木関連事業は、大型案件の受注があった前期から減少
- ✓ 建築・機械鉄構事業は、超高層ビル関連などの受注増が大きく寄与し、エンジニアリング事業全体では前期を上回る受注高を確保

エンジニアリング事業 受注高（億円）



## ビーアールホールディングスの連結子会社化について ～鋼だけではなく、橋のすべてでNo.1に～

第7次中期経営計画で掲げた橋梁事業における事業領域の拡大に向け、PC橋の有力企業であるビーアールホールディングスがグループに加わりました。「鋼」と「PC」双方の技術とリソースを融合させることで、全形式の橋梁において付加価値の提供が可能な「総合橋梁エンジニアリング企業集団」として始動いたしました。



株式会社 横河ブリッジホールディングス



株式会社 横河ブリッジ



株式会社 横河ブリッジシステム建築



株式会社 横河NSエンジニアリング



株式会社 榑崎製作所



株式会社 横河ブリッジ技術情報



株式会社 ワイ・シー・イー



株式会社 ビーアールホールディングス



極東興和株式会社



東日本コンクリート株式会社



ケイ・エヌ情報システム株式会社



キョクトウ高宮 株式会社



豊工業 株式会社

## シナジーの方向性について

2026年4月より、シナジー発揮に向けた検討を本格化させており、現時点における主な方向性は以下の通りです。

### 保全事業における競争優位性の確立

- 高速道路の床版取替工事などで、鋼橋とPC橋双方の得意分野を補完・融合した体制を確立
- 設計から施工・保全までを一貫して担う「総合橋梁エンジニアリング企業集団」として、大手ゼネコン等の競合企業に対抗しうる独自の競争優位性を構築する

### 営業情報の共有とリソースの相互利用

- 受注確率の向上：総合評価落札方式における技術提案情報を共有し、鋼・PC双方の得意分野を活かした補完的応札体制を構築
- コスト縮減：機材の共通利用や主要資材の集中調達によるボリュームディスカウントを追求

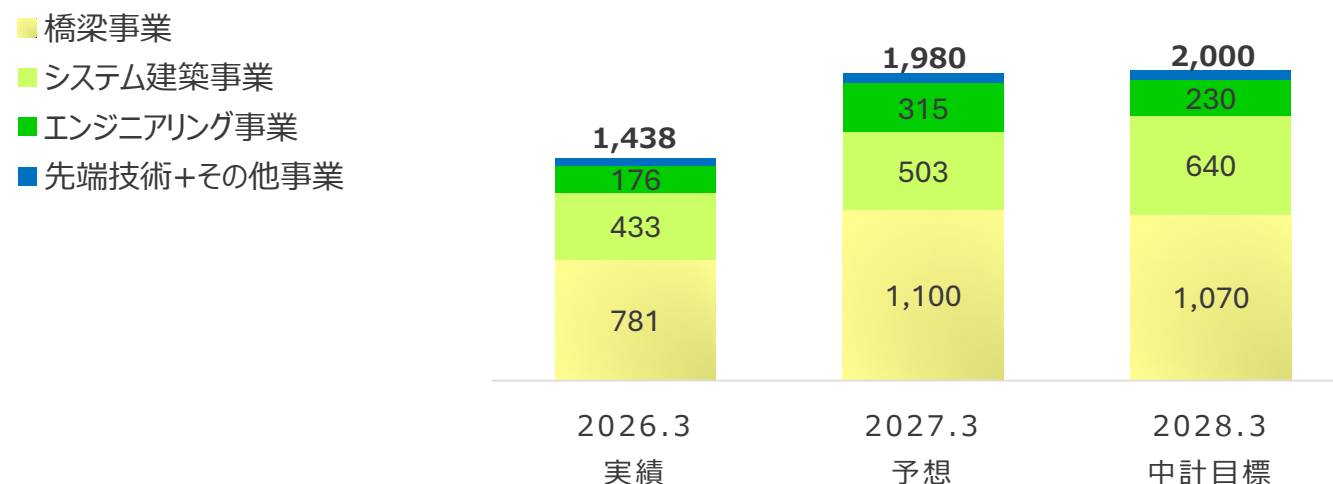
### 技術開発力と知的資本の融合

- 複合構造の開発：鋼とコンクリートのノウハウを融合し、橋梁や橋梁以外の新規領域での開発を加速
- 特許・リソース活用：双方の特許技術を相互利用し、応札時の提案力向上、応札原価の低減、新規アイデアの創出を図る

## 2027年3月期通期見通し

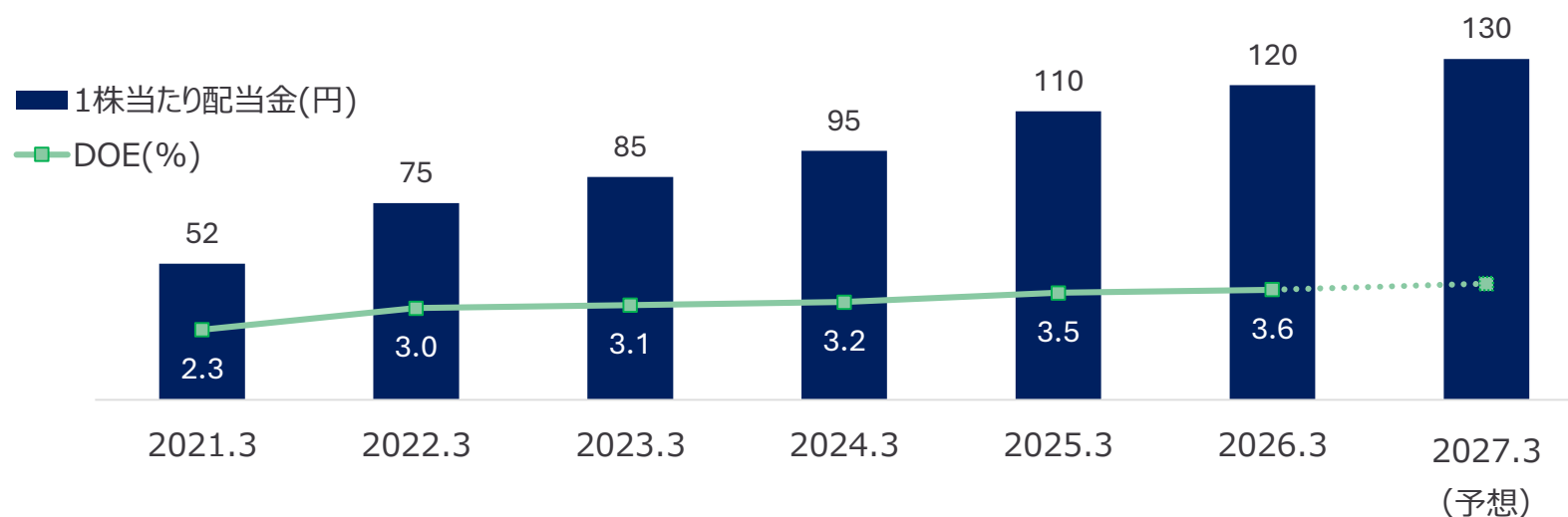
- ✓ 売上高は、ビーアールホールディングスのグループインを主因として大幅な増収となる一方で、営業利益は、国内橋梁事業の伸び悩みや販管費増加等により、前期比で減益を見込む
- ✓ 国内橋梁の事業環境は依然として厳しい状況が続くものの、システム建築事業やエンジニアリング事業の成長に加え、ビーアールホールディングスとのシナジーの発揮に向けた各種取り組みを進め、グループ全体での持続的成長をめざす

売上高の比較（億円）



## 株主還元

- ✓ DOE3.5%以上を目標として累進配当を継続し、増配基調の維持を目指す
- ✓ 上記方針を踏まえて2027年3月期は、130円/株を実施予定（前期比+10円）
- ✓ 機動的な自己株式の取得により、着実に株主還元を拡大する（第7次中計期間で70億円以上を計画、2026年3月期は20億円の自己株式を取得）



横浜環状南線栄IC・JCT本線第4橋（関東地方整備局）



## 株式会社椿本チエイン 福井美浜工場



株式会社横河ブリッジシステム建築HPに空撮映像、室内の360度パノラマVR、  
その他写真等案件詳細を掲載していますのでご覧ください

<https://www.yokogawa-yess.co.jp/archives/production/a294>



## 大利根カントリークラブ コース管理機材倉庫・管理棟



株式会社横河ブリッジシステム建築HPに空撮映像、室内の360度パノラマVR、  
その他写真等案件詳細を掲載していますのでご覧ください

【管理機材倉庫】

<https://www.yokogawa-yess.co.jp/archives/production/a916>

【管理棟】

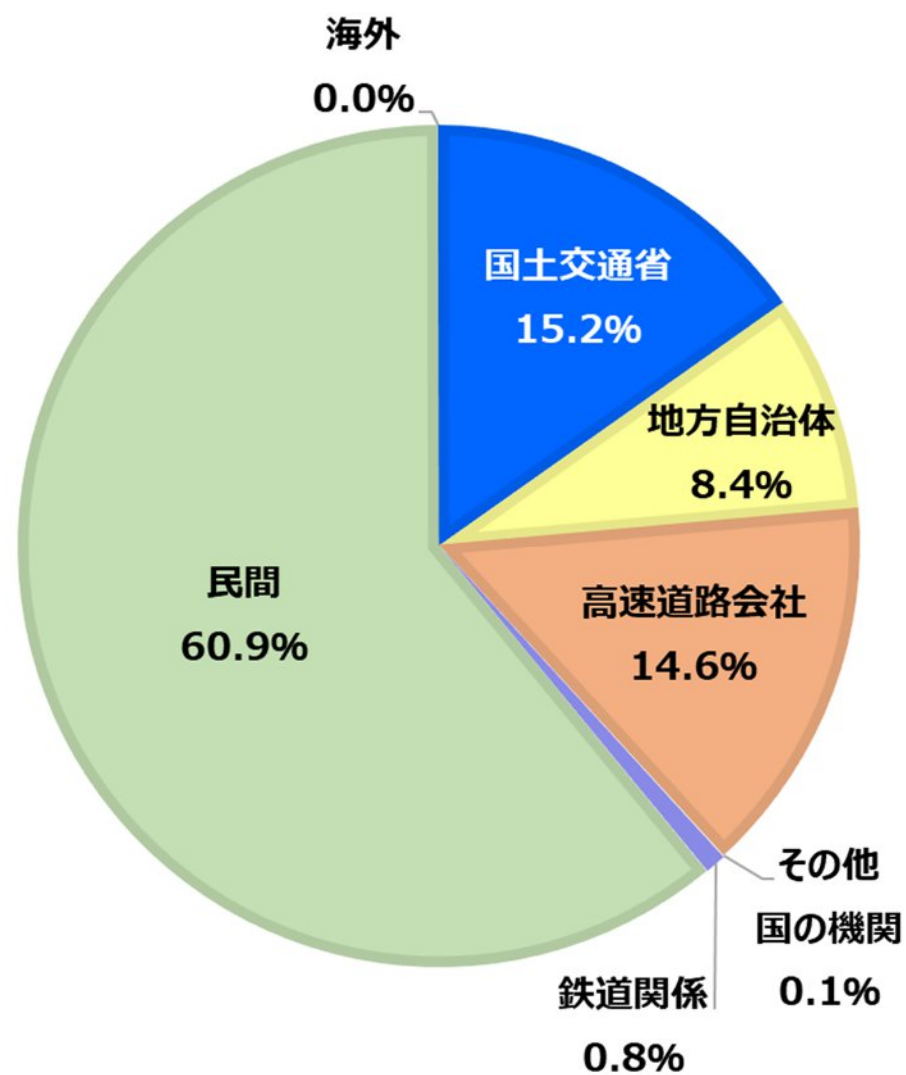
<https://www.yokogawa-yess.co.jp/archives/production/a917>

## 2 2026年3月期 連結決算

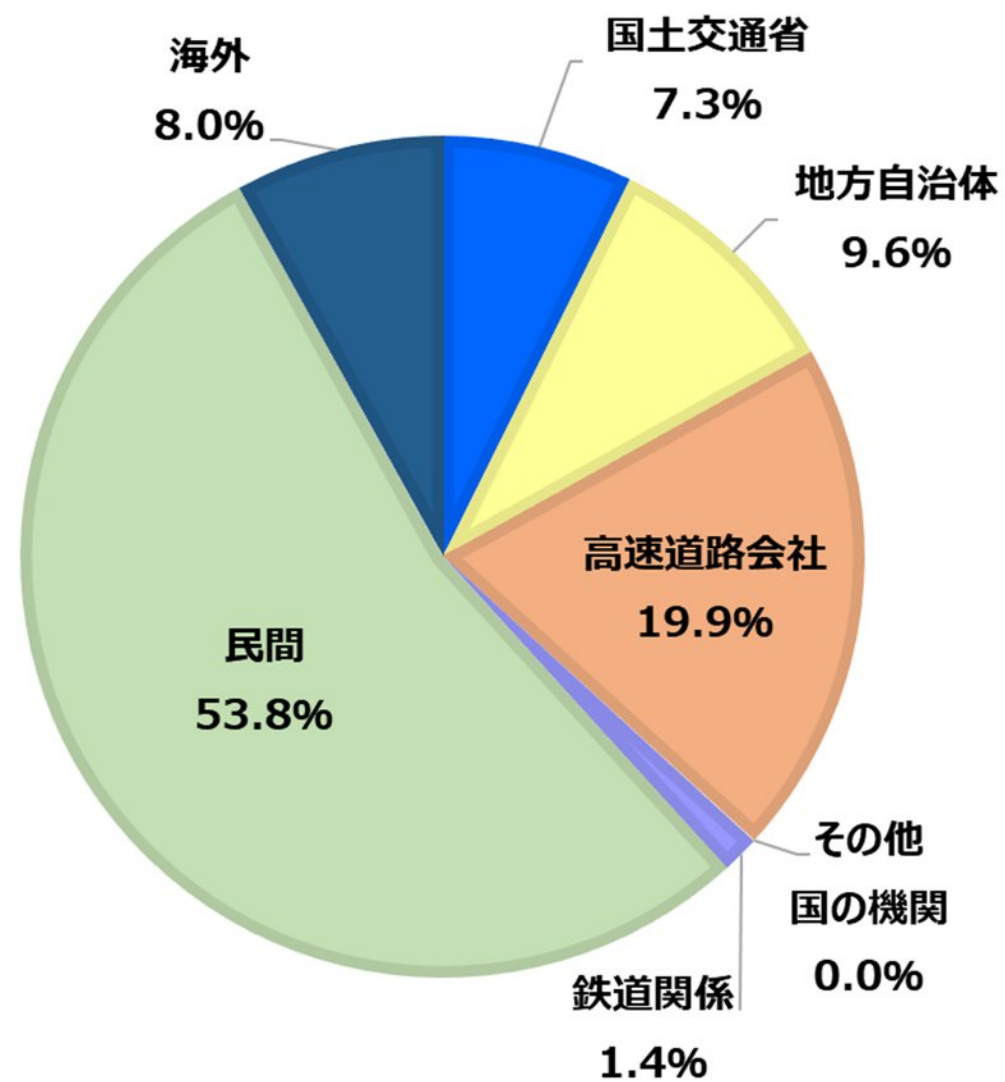
取締役専務執行役員 宮本 英典

		2025年3月期	2026年3月期	増減額
橋 梁 事 業	新 設 事 業	75,456	41,863	△33,592
	保 全 事 業	11,200	28,775	17,575
	海 外 事 業	△84	12,495	12,580
	小 計	86,572	83,135	△3,436
システム建築事業		45,619	45,054	△564
エンジニアリング事業	土 木 関 連 事 業	12,416	10,700	△1,716
	建 築・機 械 鉄 構 事 業	8,181	13,144	4,962
	小 計	20,598	23,844	3,245
先 端 技 術 事 業	精 密 機 器 製 造 事 業	3,796	3,638	△158
	情 報 処 理 事 業	729	695	△33
	小 計	4,525	4,333	△191
合 計		157,315	156,367	△947

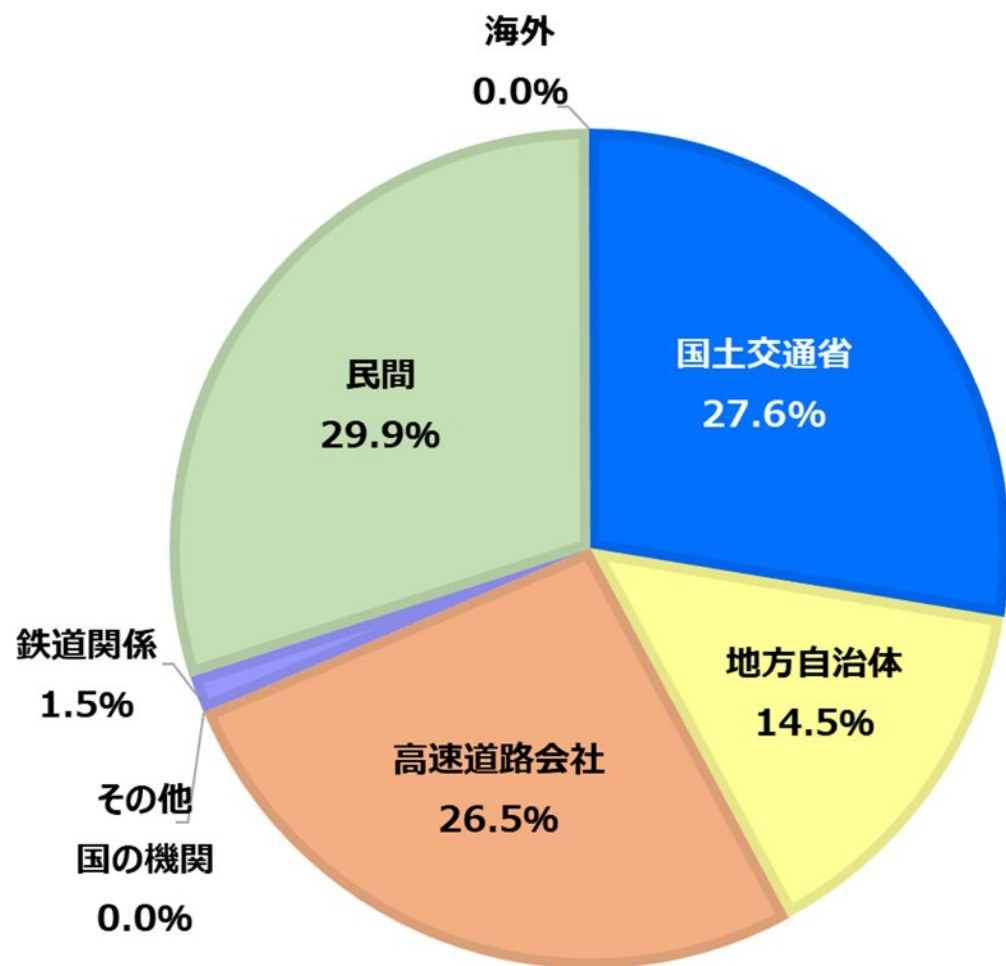
## 2025年3月期



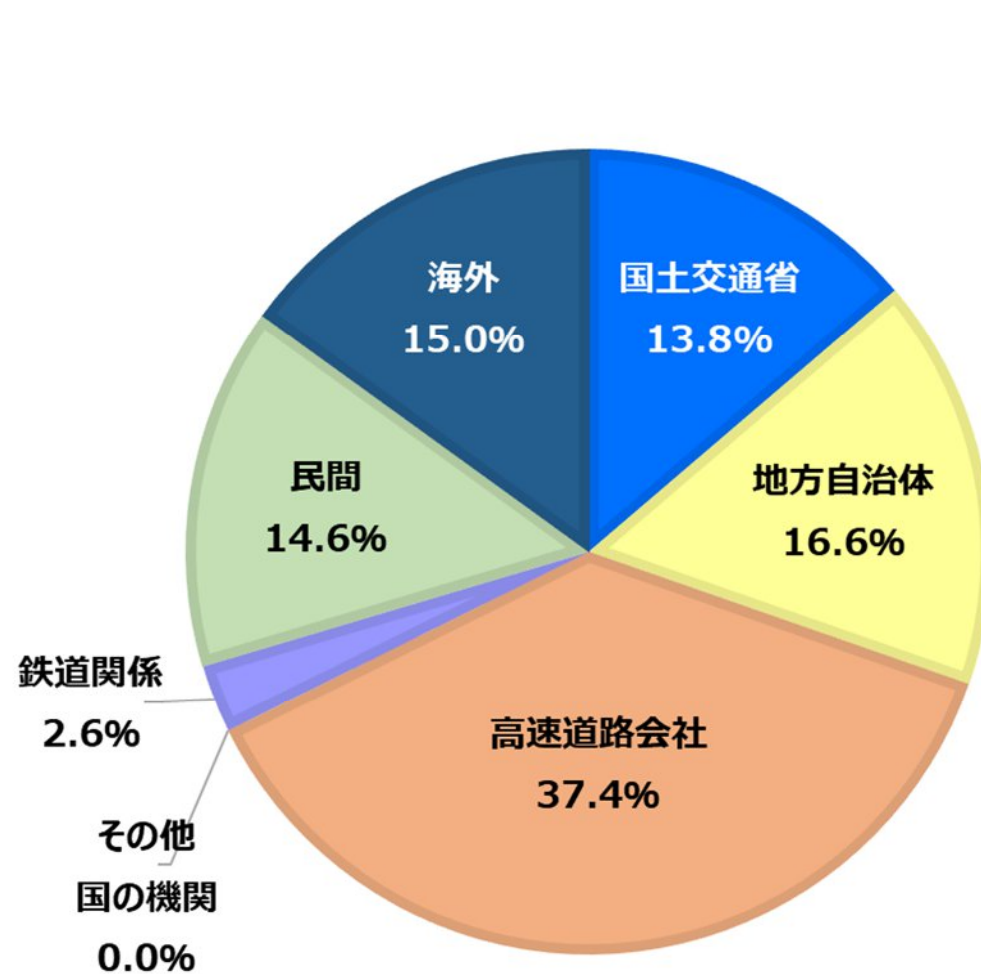
## 2026年3月期

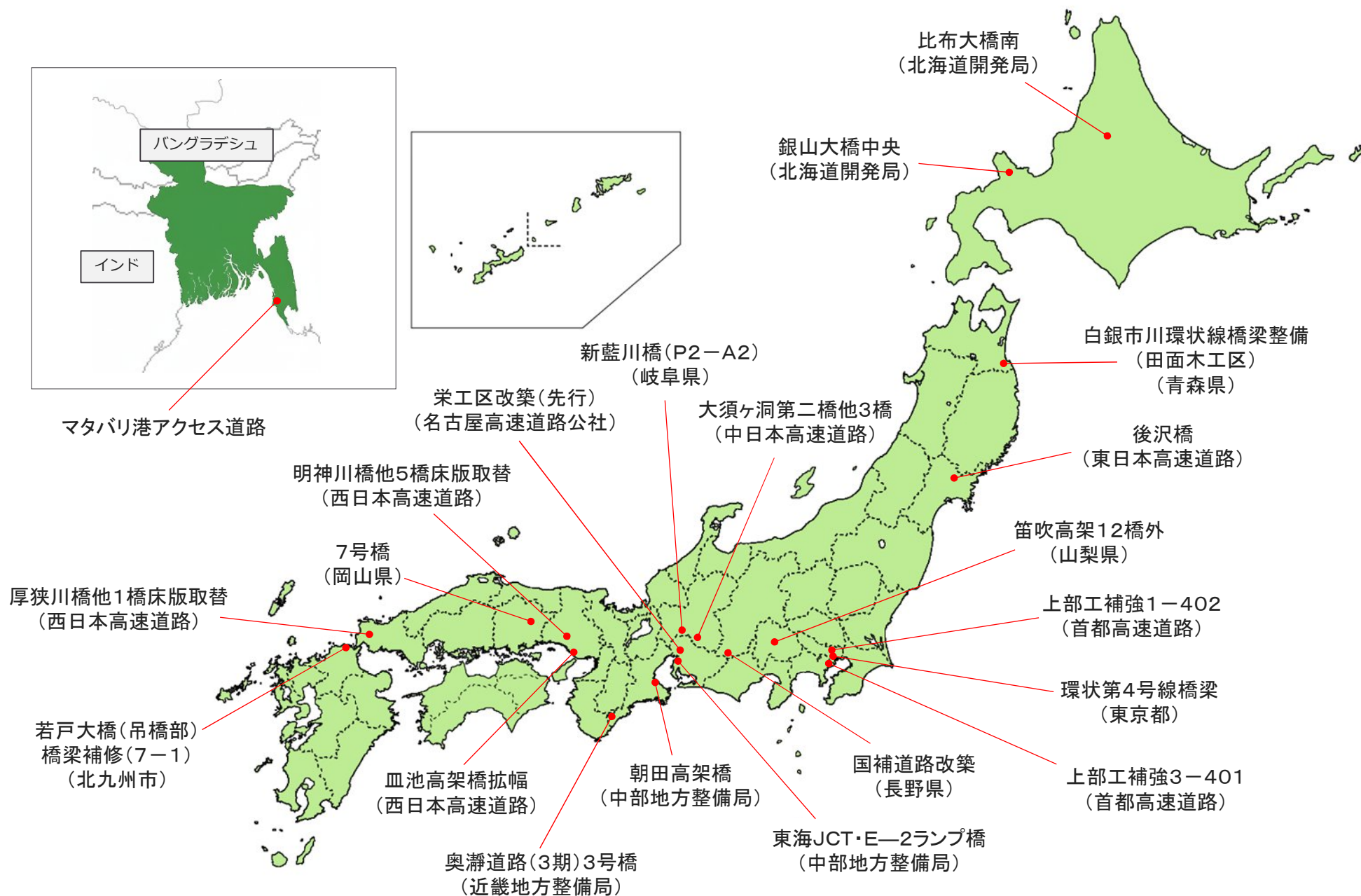


## 2025年3月期



## 2026年3月期





(百万円)

	2025年3月期	2026年3月期	増減額
売上高	159,368	143,877	△15,491
営業利益	16,677	13,500	△3,176
経常利益	16,295	13,610	△2,685
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,859	8,682	△4,176

		2025年3月期	2026年3月期	増減額
橋 梁 事 業	新 設 事 業	71,968	54,897	△17,071
	保 全 事 業	25,881	22,830	△3,051
	海 外 事 業	449	382	△66
	小 計	98,299	78,110	△20,188
システム建築事業		40,781	43,365	2,584
エンジニアリング事業	土 木 関 連 事 業	8,165	8,856	691
	建 築・機 械 鉄 構 事 業	7,387	8,768	1,380
	小 計	15,553	17,625	2,072
先 端 技 術 事 業	精 密 機 器 製 造 事 業	3,444	3,545	100
	情 報 処 理 事 業	729	739	10
	小 計	4,173	4,284	110
そ の 他 事 業	不 動 産 事 業	560	490	△70
合 計		159,368	143,877	△15,491

（百万円）

		2026年3月期					2025年3月期 通期
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	
橋梁	売上高	18,596	19,100	19,233	21,179	78,110	98,299
	営業利益	719	2,478	3,057	3,826	10,082	13,668
システム	売上高	9,897	11,632	11,348	10,486	43,365	40,781
	営業利益	722	1,063	1,166	1,129	4,081	2,581
エンジ	売上高	3,674	4,116	4,349	5,485	17,625	15,553
	営業利益	23	209	681	402	1,316	1,762
先端	売上高	1,147	1,105	931	1,099	4,284	4,173
	営業利益	156	116	3	158	436	371
その他	売上高	134	123	116	116	490	560
	営業利益	73	62	57	60	254	308
全社費用		△578	△558	△825	△707	△2,670	△2,015
営業利益計		1,117	3,371	4,141	4,869	13,500	16,677

(百万円)

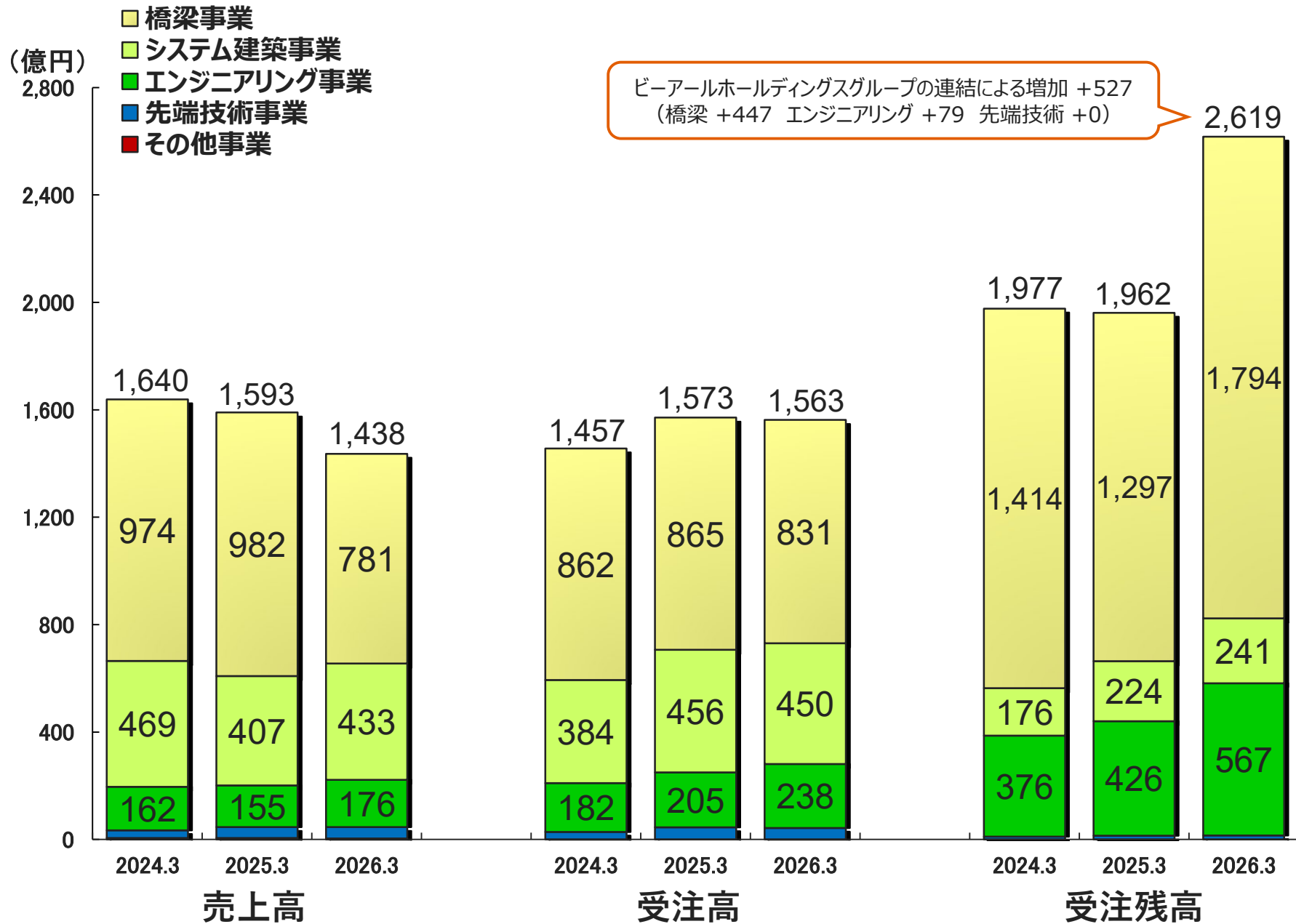
	2025年3月期	2026年3月期	増減額
売上高	159,368	143,877	△15,491
売上総利益	28,349	26,107	△2,242
販管費	11,672	12,606	933
営業利益	16,677	13,500	△3,176
営業外収益	479	731	252
営業外費用	860	621	△238
経常利益	16,295	13,610	△2,685
特別利益	1,777	1	△1,776
特別損失	84	671	587
税金等調整前当期純利益	17,989	12,940	△5,048
親会社株主に帰属する当期純利益	12,859	8,682	△4,176

(百万円)

	2025年3月31日	2026年3月31日	増減額
流動資産	154,494	175,624	21,129
固定資産	61,684	78,947	17,262
資産計	216,179	254,572	38,392
流動負債	55,497	88,052	32,555
固定負債	31,590	28,450	△3,140
負債計	87,088	116,503	29,415
純資産	129,091	138,068	8,977
負債純資産計	216,179	254,572	38,392

(百万円)

	2025年3月期	2026年3月期	増減額
営業活動によるCF	△2,171	42,992	45,164
投資活動によるCF	△1,975	△22,060	△20,085
財務活動によるCF	△3,701	6,659	10,360
換算差額	△307	63	371
増減額（△は減少）	△8,156	27,655	35,811
期首残高	24,988	16,832	△8,156
期末残高	16,832	44,488	27,655

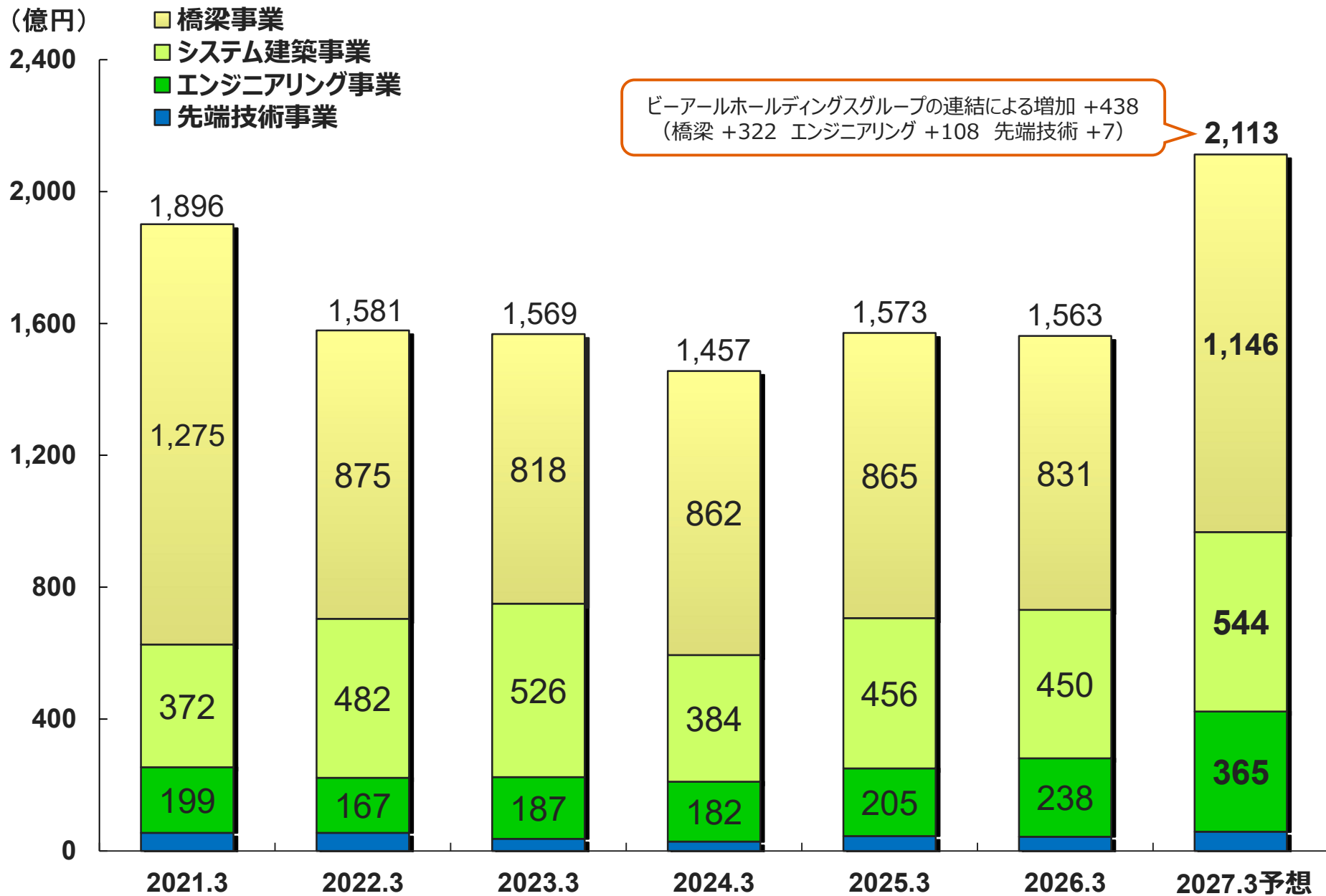


## **3** 2027年3月期 業績見通し

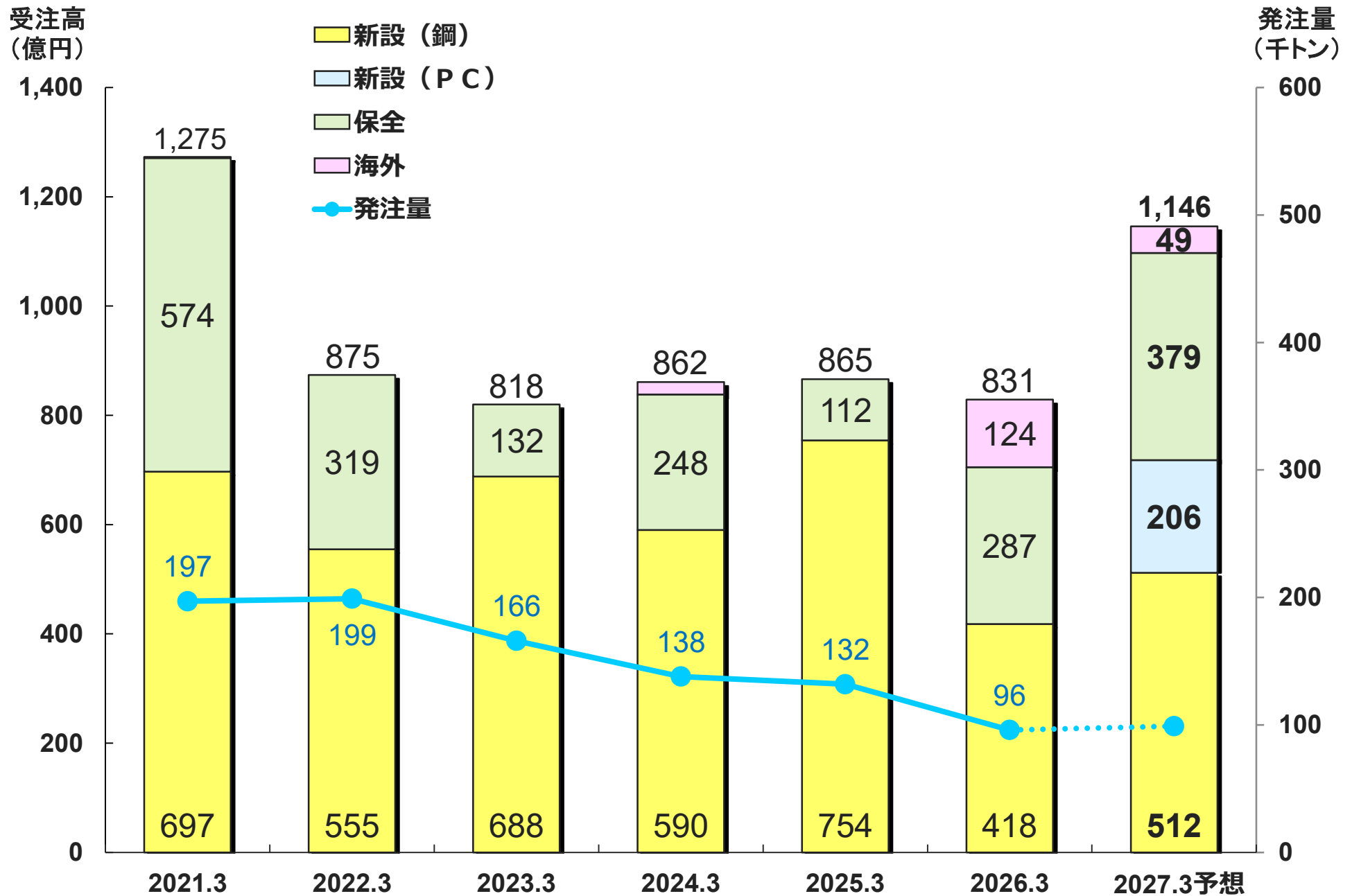
(株)ビーアールホールディングスの連結子会社化に伴い、事業セグメントを以下の通り変更します。

セグメント	事業	セグメント	事業	内容
橋梁	新設	橋梁	新設(鋼)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新設橋梁の設計・製作・現場施工</li> </ul>
			新設(PC)	
	保全		保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>既設橋梁の維持補修工事の設計・製作・現場施工</li> </ul>
	海外	海外	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外橋梁の設計・製作・現場施工</li> </ul>	
システム建築	システム建築	システム建築	システム建築	<ul style="list-style-type: none"> <li>システム建築(商品名:yess建築)の設計・製作・現場施工</li> </ul>
エンジニアリング	土木関連	エンジニアリング	土木関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>トンネル用セグメントなどの地下構造物の設計・製作</li> <li>海洋・港湾構造物の設計・製作</li> <li>土木構造物の設計・製作・現場施工</li> </ul>
	建築・機械鉄構		建築・機械鉄構	<ul style="list-style-type: none"> <li>超高層ビル等の鉄骨建方・鍛冶工事</li> <li>可動建築システム(商品名:YMA)の設計・製作・現場施工・保守</li> <li>建築構造物の設計・製作・現場施工</li> <li>船舶上架施設の設計・製作・現場据付・保守</li> <li>水処理装置の設計・製作・現場据付・保守</li> </ul>
先端技術	精密機器製造		PC関連製品	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンクリート二次製品の製造・販売</li> </ul>
	情報処理	精密機器製造	<ul style="list-style-type: none"> <li>FPD(フラットパネルディスプレイ)・半導体製造装置向け高精度フレームの設計・製造</li> </ul>	
	情報処理	情報処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>構造解析、情報処理、ソフトウェアの開発・販売</li> </ul>	
その他	不動産	その他	不動産	<ul style="list-style-type: none"> <li>不動産賃貸事業</li> </ul>

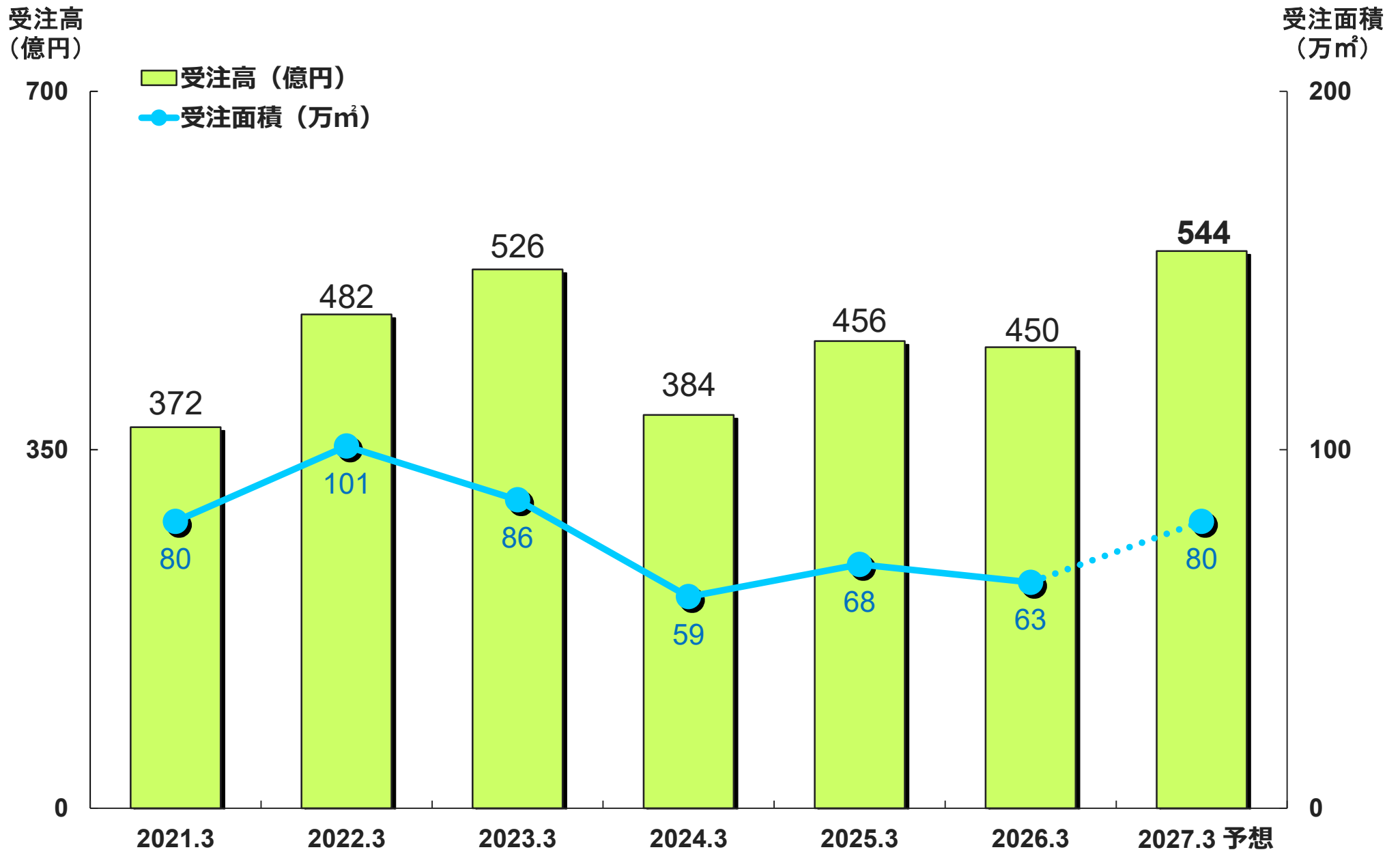
# 受注高の推移

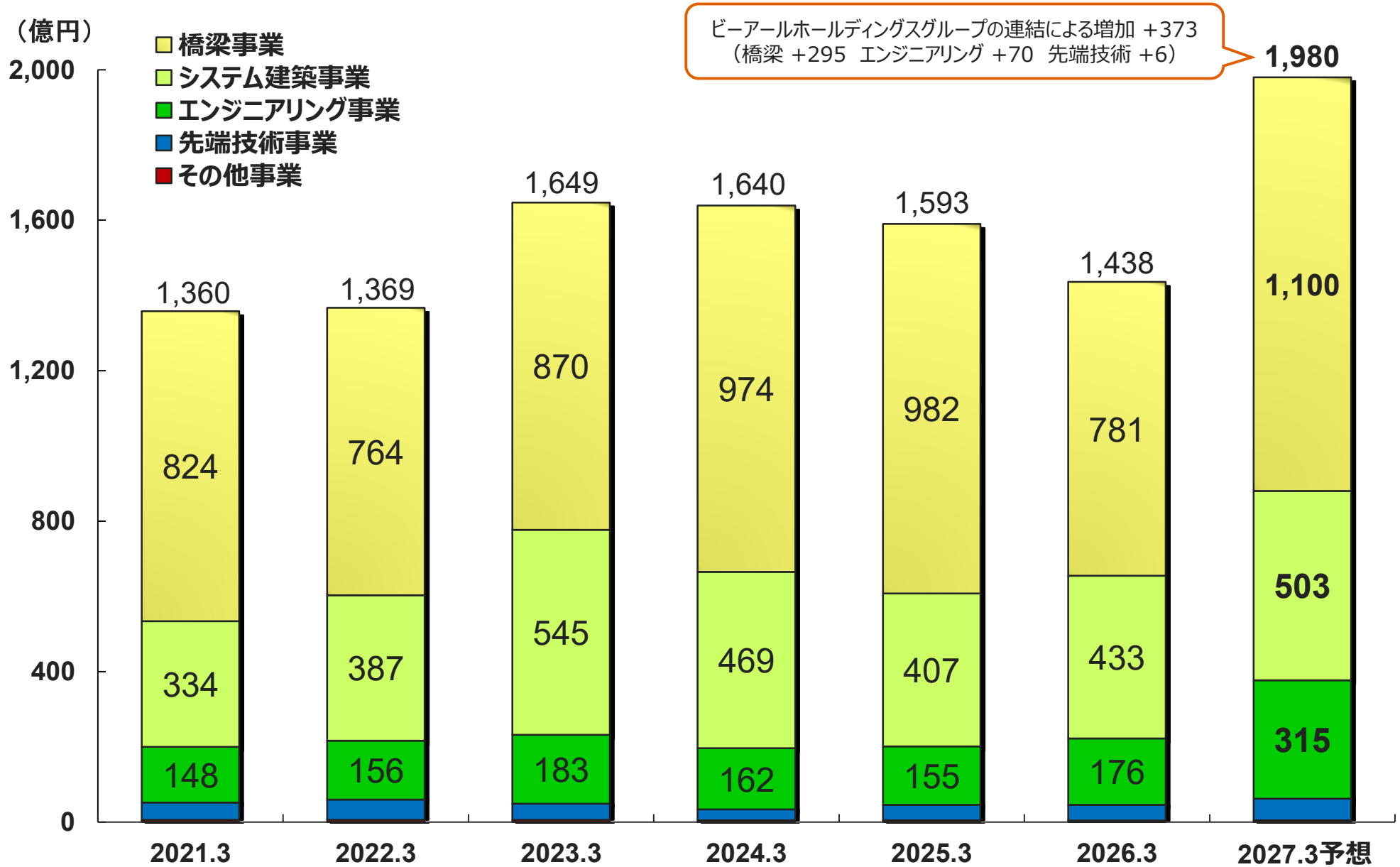


# 国内鋼橋発注量と橋梁受注高の推移



# システム建築の受注面積と受注高の推移





2027年3月期

(百万円)

	上半期	下半期	通期
売上高	69,529 <b>95,700</b>	74,347 <b>102,300</b>	143,877 <b>198,000</b>
営業利益	4,489 <b>4,500</b>	9,011 <b>7,500</b>	13,500 <b>12,000</b>
経常利益	4,418 <b>4,200</b>	9,191 <b>7,000</b>	13,610 <b>11,200</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,991 <b>3,100</b>	5,690 <b>5,100</b>	8,682 <b>8,200</b>

※上段斜字は2026年3月期実績

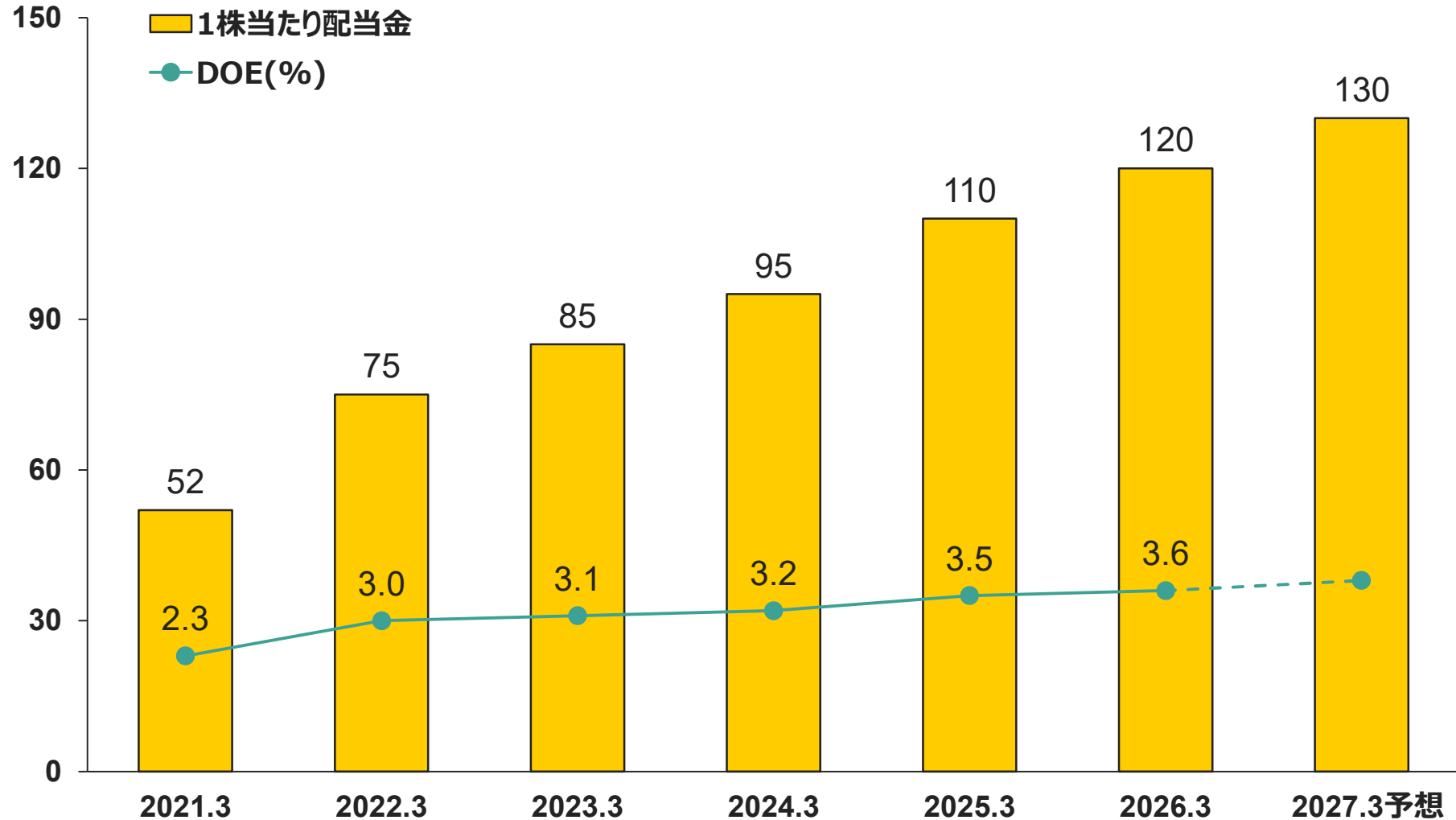
(百万円)

		2026年3月期 実績	2027年3月期 予想
橋 梁 事 業	売 上 高	78,110	110,000
	営 業 利 益	10,082	9,100
シ ス テ ム 建 築 事 業	売 上 高	43,365	50,300
	営 業 利 益	4,081	4,400
エ ン ジ ニ ア リ ン グ 事 業	売 上 高	17,625	31,500
	営 業 利 益	1,316	2,000
先 端 技 術 事 業	売 上 高	4,284	5,700
	営 業 利 益	436	200
そ の 他 事 業	売 上 高	490	500
	営 業 利 益	254	200
全 社 費 用		△2,670	△3,900
営 業 利 益 計		13,500	12,000

# 1株当たり配当金の推移



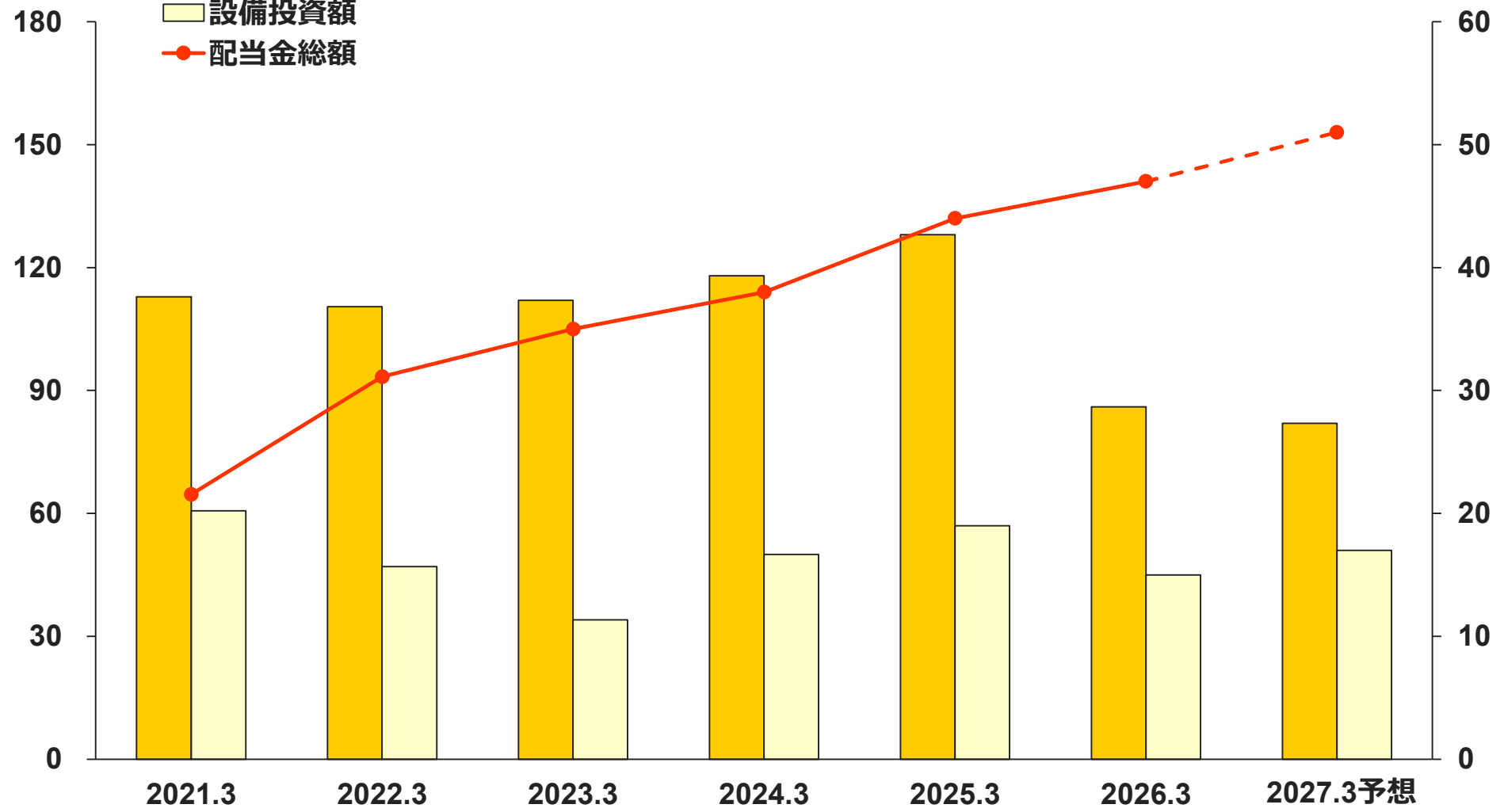
1株当たり  
配当金  
(円)



当期純利益  
設備投資額  
(億円)

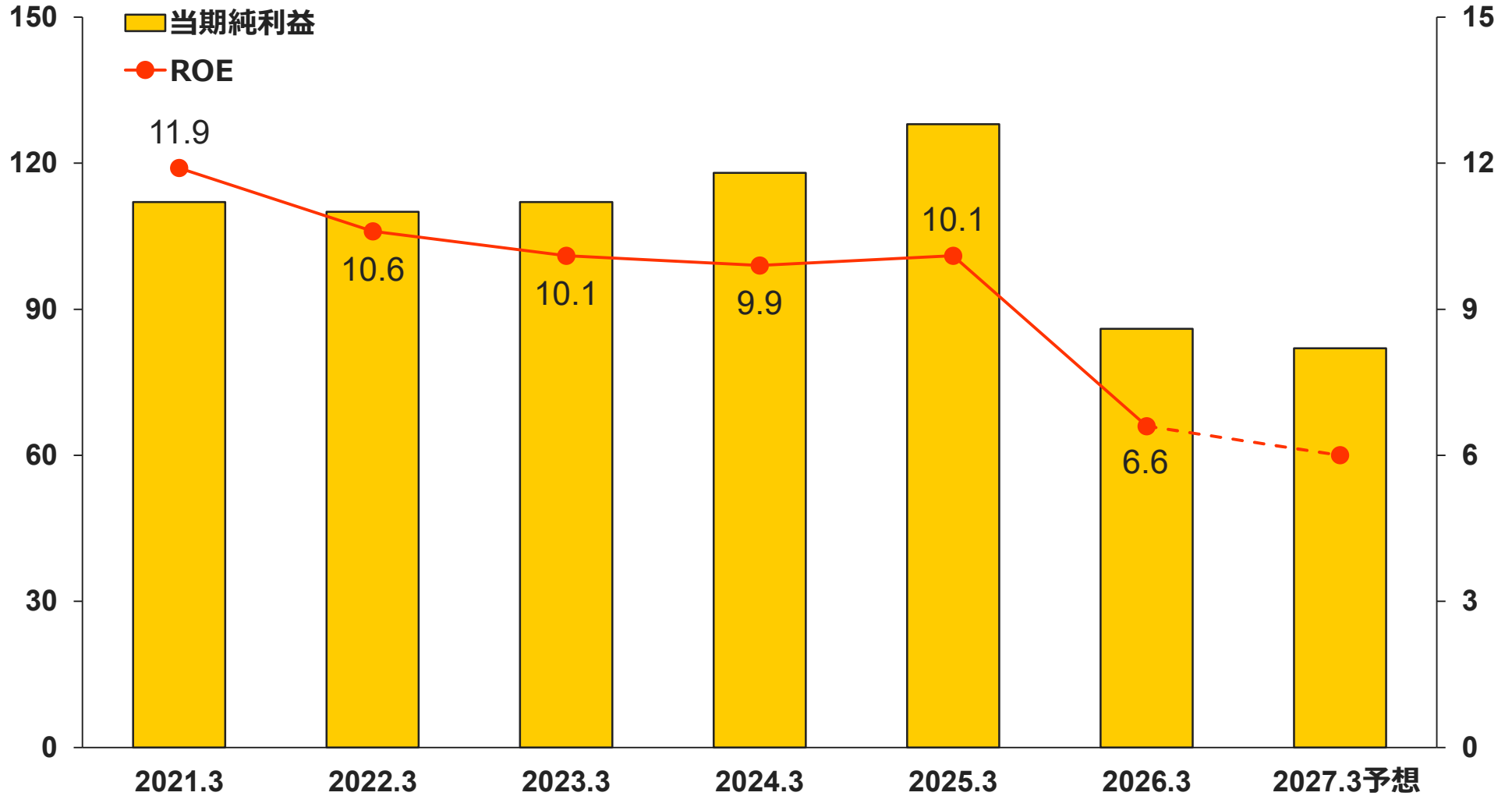
■ 当期純利益  
■ 設備投資額  
● 配当金総額

配当金総額  
(億円)



当期純利益  
(億円)

ROE  
(%)



(億円)

			2025年3月期(実績)	2026年3月期(実績)	2027年3月期(予想)
売上高	橋梁事業	新設事業(鋼)	719	548	517
		新設事業(PC)	-	-	171
		保全事業	258	228	345
		海外事業	4	3	67
		小計	982	781	1,100
	システム建築事業		407	433	503
	エンジニアリング事業	土木関連事業	81	88	112
		建築・機械鉄構事業	73	87	150
		PC関連製品事業	-	-	53
		小計	155	176	315
	先端技術事業	精密機器製造事業	34	35	44
		情報処理事業	7	7	13
		小計	41	42	57
	その他事業	不動産事業	5	4	5
合計			1,593	1,438	1,980
受注高	橋梁事業	新設事業(鋼)	754	418	512
		新設事業(PC)	-	-	206
		保全事業	112	287	379
		海外事業	△0	124	49
		小計	865	831	1,146
	システム建築事業		456	450	544
	エンジニアリング事業	土木関連事業	124	107	170
		建築・機械鉄構事業	81	131	106
		PC関連製品事業	-	-	89
		小計	205	238	365
	先端技術事業	精密機器製造事業	37	36	44
		情報処理事業	7	6	14
		小計	45	43	58
	合計			1,573	1,563

